

事務事業マネジメントシート(平成23年度実績と平成24年度計画)

平成24年 9月28日更新

事務事業名		消毒機械貸出事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連	
総合計画体系	政策	2 緑豊かな環境と共生するまちづくり				所属部	総務部
	施策	9 住環境の充実				所属課	環境衛生課
	基本事業	23 環境衛生の充実				所属班	環境衛生班
課長名	上山 幸頭		担当者名	石原 勝史		(内線)	1142
予算科目	会計一般	款 4	項 1	目 7	事業連番 11471	法令根拠	感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 23年度で終了 <input type="checkbox"/> 23年度から開始		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( ~ 年度)			

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】	衛生害虫を駆除することにより、伝染病の予防を目的として開始した。地域からの要望により消毒機械(薬剤含む)の貸出しを行い、衛生害虫等の駆除及び快適な住環境づくりを図る。
(開始した背景・きっかけ・今後の状況変化を含む)	
【業務の流れ】	消毒用薬剤の購入(業者選定、見積り入札、契約、購入、支払い業務)、消毒機械の点検・修理・貸出し
【主な予算費目】	需用費
【意見や要望】	事業仕分けにより事業の廃止となった。課内で検討した結果、機械は保有しているので、貸し出しは今までどおり行う。しかし、薬剤の購入については使用者の負担ということで方針を固めた。
関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?	

1 現状把握の部(DO、PLAN)

(1)事務事業の目的と指標	新規・拡充区分:
①手段(主な活動)23年度実績(23年度に行った主な活動)(DO)	24年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)
消毒用薬剤の購入(業者選定、見積り徴収、契約、購入、支払い事務)	消毒薬剤の購入(緊急時のみ)の購入3缶)業者選定、見積り徴収、契約、購入、支払い事務、消毒機械の点検・修理・貸出し
消毒機械の点検・修理・貸し出しを行った。	
消毒機の貸し出し台数(延べ) 170台、消毒実施世帯数 2668世帯	
平成22年度から消毒機械貸出事業へ名称変更した。	
①活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 予算の主な増減の理由
→ア 消毒機械の貸し出し数	→イ 消毒用薬剤の使用者負担による減
②対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等	②対象指標(対象の大きさを表す指標)
→ア 家屋	→イ 家屋数 (単位) 戸
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	③成果指標(意図の達成度を表す指標)
→ア 衛生害虫の駆除	→イ 消毒実施世帯数 (単位) 戸
*③成果指標設定の理由と24年度目標値設定の根拠	
衛生害虫を駆除することにより、伝染病の予防を目的としており、成果指標を「消毒実施世帯数」と設定した。平成23年度目標値は現状の消毒実施世帯数で推移すると考え「2,900世帯」と設定した。	
総トータルコスト 全体計画 ~ 年度 0	

(2)各指標・総事業費の推移		単位	21年度実績(決算)	22年度実績(決算)	23年度目標(当初予算)	23年度実績(決算)	24年度目標(当初予算)	25年度予定	26年度見込	27年度見込	
①活動指標	ア	台	557	154	180	170	180	180	80	80	
	イ										
②対象指標	ア	戸	20,276	20,400	20,600	21,104	20,800	21,000	21,000	21,000	
	イ										
③成果指標	ア	戸	3,287	2,925	2,900	2,668	2,600	2,600	1,000	1,000	
	イ										
投資入費量	財源内訳	国庫支出金	千円								
		都道府県支出金	千円								
		地方債	千円								
		その他	千円								
		繰入金	千円								
	(A)事業費計	一般財源	千円	1,466	2,523	2,929	2,892	419	419	419	419
		(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
		正規職員従事人数	人	7	7	5	5	5	5	5	5
		延べ業務時間	時間	491	128	500	180	150	150	150	150
(B)人件費計	千円	1,954	527	2,060	726	618	618	618	618		
トータルコスト(A)+(B)	千円	3,420	3,050	4,989	3,618	1,037	1,037	1,037	1,037		

事務事業名	消毒機械貸出事業	所属部	総務部	所属課	環境衛生課
-------	----------	-----	-----	-----	-------

## 2 評価の部（SEE）

\*原則は23年度の後評価、ただし複数年度事業は23年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①23年度目標達成度評価 事務事業の当年度実績は当年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？	<input type="checkbox"/> 達成した 以前に比べると消毒機械による家屋の消毒は、減っており、実施した行政区も81行政区中29行政区であった。	<input checked="" type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因】 ⇒
	②24年度目標達成見込み 事務事業の次年度目標値に対して次年度の見込みはついているのか？	<input type="checkbox"/> 目標達成見込みあり ⇒【理由】 消毒実施希望調査を事前に行い対象世帯数を把握しているが、ここ数年、実施世帯が減ってきていることもあり目標達成は難しい。	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】 ⇒
有効性評価	③成果の向上余地 次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになってないか？	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 消毒を実施する世帯が減少してきている。	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 ⇒
	④類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある ⇒【理由】（具体的な手段、事務事業） <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 事業の縮小	<input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 ⇒
効率性評価	⑤事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？（仕様や工法の適正化、住民の協力など）	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 事業の縮小により削減する	<input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 ⇒
	⑥人件費（延べ業務時間）の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？（アウトソーシングなど）	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 機械の貸し出しのみですることによって削減の余地あり	<input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 ⇒
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 受益者負担の見地から、薬剤は使用者負担とする	<input type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 ⇒
	⑧行政の役割分担の適正化 事業事務のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行できないか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第28条に規定する発生予防の目的に資するので適正である。	<input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 ⇒

## 3 評価結果の総括（SEE） ※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

平成23年度は、延べ貸出し台数 台、世帯の消毒を実施し、衛生害虫等の駆除及び快適な住環境づくりに努めた。消毒実施世帯数は現状の世帯で推移すると考えられる。  
24年度からは、機械の貸し出しのみとし、薬剤は使用者負担とする

## 4 今後の方向性（事務事業担当課案）（PLAN）

(1) 今後の事業の方向性（改革改善案）・・・複数選択可 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善（有効性改善） <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善（効率性改善） <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善（公平性改善） <input type="checkbox"/> 現状維持（従来通りで特に改革改善をしない） 事業仕分けによる、事業廃止を受け、今後は消毒機械の貸し出しのみとし、今まで提供していた薬剤は使用者負担（受益者負担）とした。	(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)																				
	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持	○			低下		
				コスト																	
		削減	維持	増加																	
成果	向上																				
	維持	○																			
	低下																				
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策 消毒機械は、緊急の感染予防のため保有しておく必要がある																					